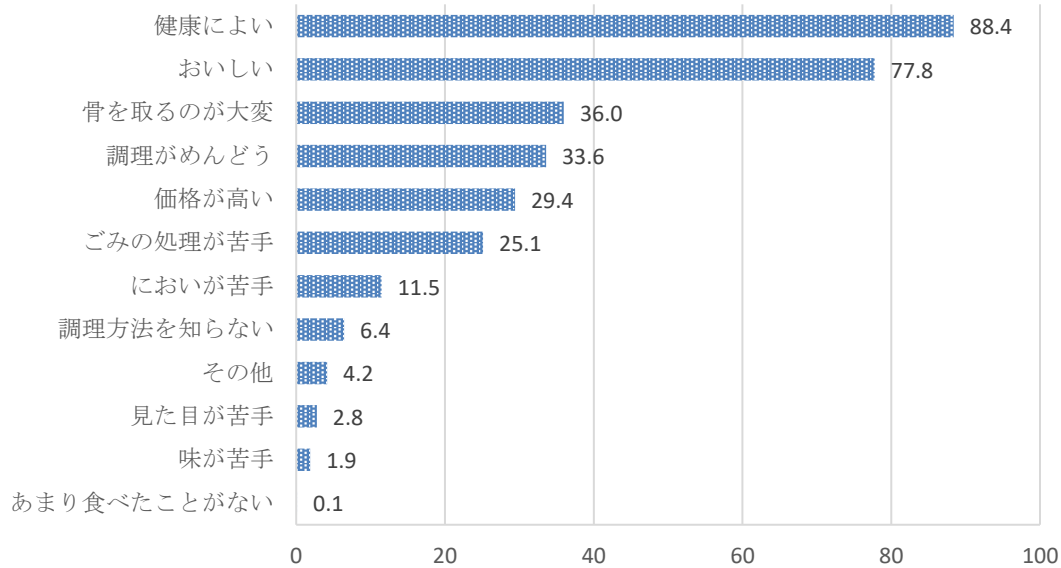
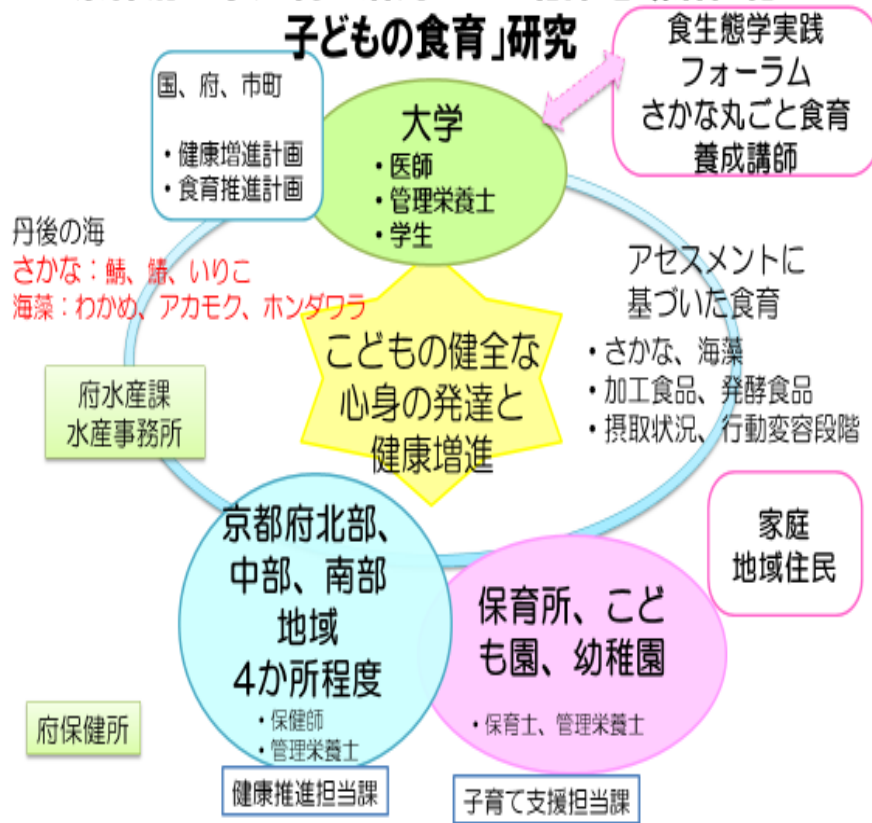


## 令和元年度 ACTR

分類 番号	A16	取組 名称	京都府の水産物の活用による北部地域活性化と子どもの食育
研究代表者所属・職名：		生命環境科学研究科・教授	氏名： 東 あかね
研究担当者：生命環境科学研究科 吉本優子 外部分担者：佐藤健司、足立己幸 協力者：井谷匡志、今西裕一、渡辺昌英、廣岡信康、岩井卓也、富永美香、中野敬子、 西川真理子、塩田二三子、富永美香、兼田祐子			
主な連携機関（所在市町村、機関（部署）名） 京都府農林水産部、京丹後市、精華町、朱い実保育園、きらら保育園			
<b>【研究活動の要約】</b>			
目的： 魚・海藻等の水産物の利用による水産業の活性化と、幼児期からの食による健康増進			
調査活動の概要： ・京丹後市の行政栄養士であり、かつ NPO 法人食生態学実践フォーラム認定のさかな丸ごと養成講師と連携して魚食に関するニーズ調査を実施。 ・京都府舞鶴市在住の食いく先生から食育活動の実態をヒアリングし、食育に活用できる水産物の候補を選定。 ・府内 4 市町の 3 歳児健診の受診児 346 人とその保護者（父親 240 人、母親 320 人）を対象に食習慣調査を実施し、水産物の摂取状況を、明らかにした。 ・京丹後市立保育所給食献立 1 年分を食品群ごとに集計し、水産物の活用状況を明らかにした。 ・府内 4 地域の保育所 17 か所の保育者 130 人、保護者 808 人の、府内水産物に関する知識、魚食に関する意識、調理、摂取状況を明らかにした。			
<b>【研究成果の還元】</b>			
・研究・調査結果の学会発表、論文発表を予定。 ・報告書を府内行政保健担当者、保育所に配布し、魚食教育の推進を図る。 ・京都府北部地域の水産物の活用を図る。			
<b>【お問い合わせ先】</b> 生命環境科学研究科 健康科学研究室 教授 東 あかね Tel: 075-703-5416 E-mail: higashi-akane@kpu.ac.jp			

## 令和元(2019)年 京都府立大学地域貢献型特別研究 「京都府の水産物の活用による北部地域活性化と 子どもの食育」研究



保護者の魚料理に対する認識（複数回答）